

新アドバイザー就任あいさつ

関 慎太郎

2024 年 4 月より、きしわだ自然資料館のアドバイザーを務めることになりました、関慎太郎と申します（図 1）。自然資料館では両生類、爬虫類、淡水魚などの展示に関する助言や設営を担当しています。

これまで私は、いくつかの水族館の立ち上げに関わってきました。滋賀県立琵琶湖博物館（草津市）や JR 京都駅の近くにある京都水族館、栃木県日光市の日本両棲類研究所、そして現在私が館長をつとめる「びわこベース」（図 2）です。

滋賀県立琵琶湖博物館では、勤務のかたわら飼育繁殖技術を学び、京都水族館ではその技術を活かしてオオサンショウウオの水槽や希少生物の展示、「京の里山」エリアの田んぼを作りました。そしてたくさんのスタッフを育成しました。京都水族館の副館長時代には、小学校に出向いて生き物に関する出前授業も数多く担当しました。その後、「ウーパールーパー」を再生医療の研究材料として日本で初めて導入した日本両棲類研究所内にあるアカハライモリやカエルのなかま、サンショウウオのなかまの展示施設をリニューアルしました。そして、2023 年 7 月に琵琶湖近くにオープンさせたのが「びわこベース」です。ここは琵琶湖の生き物を中心に、さまざまな淡水生物を見ていただける小さな施設ですが、単なる水族館ではありません。以前からやりたかった、淡水魚を守り残してゆく保全という大きなテーマを、様々な角度から取り組めないかと挑戦しています。本来の



図 1. 著者近影・モリアオガエルとともに



図 2. びわこベース（滋賀県大津市）

生息地で生き物を守る「生息域内保全」に対して、自然の生育地の外で絶滅危機の回避を図ろうとする取り組みを模索する「生息域外保全」を真面目に考える施設を目指しています。といってもまだ始めたばかりなので、現状ではいくつかの生き物を預かり、それらを通して学生たちに私が知る繁殖技術や生息地の状況を伝える程度です。博物館や水族館、動物園がこれまで取り組んできた生息域外保全を、さらに多くの施設で継続できるような橋渡しができればと考えています。この、きしわだ自然資料館もこの取り組みに参加できればと思い、その基礎を確立したいと考えています。そして、繁殖技術だけではなく、たくさんの方が生き物と接する機会をつくり、ふれあいを知ることを通しての魅力が伝えられればと考えています。少しずつですが、工夫を凝らした水槽を作り上げたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします！

(せき しんたろう・自然資料館アドバイザー)

天王寺動物園 学校貸出用教育プログラム「ZOOパック」と、企画展「秘密のジュウイ SHOW」のご案内

市川 晴子

天王寺動物園では、学習指導要領に準拠した教育プログラムを無料で貸し出ししています(表1)。貸出内容は、「プレゼンテーション資料 (Power Point) ・ハンズオン教材 ・実施者用テキスト ・ワークシート(※希望者のみ)」となっています。遠足や校外学習などの事前事後学習や理科の授業などにご活用ください。なお、貸出には事前申込みが必要です。お気軽にお問合せください。

表1. 無料貸出し資料「ZOOパック」一覧

タイトル	対象学年	内容	関連教科
こんにちは、あかちゃん	小学校 1・2 年生	動物の赤ちゃんを知ることから始まり、動物の素敵なところ、不思議なところを伝えます。	生活科
骨と関節 「かっくん、ぐるぐる、くーねくね」	小学校 3・4 年生	ヒトの体が骨と筋肉のパーツによって構成されていることを学ぶために、骨と筋肉の働きでうまれる関節の「動き」に注目し、3つの関節の動き(蝶番関節・球関節・平面関節)を紹介します。	理科
命のつながり 「肉食動物・草食動物の体のちがい」	小学校 5・6 年生	毎日の食事を導入に、自然界にある弱肉強食の関係、人間が環境に与える影響を考えるきっかけをつくります。	理科
考えてみよう 「生きものの仲間わけ(分類)」	中学校 1年生	生きもののカードを分類していくことにより、分類の基準や生きものの共通点と相違点に気づいてもらいます。	理科

※タイトルごとに、学習指導要領に基づく対象学年、単元が設定されていますが、貸出の対象を制限するものではありません。ご使用用途に応じてお申込みください。

貸出について

- ▶ プログラムの貸出先は、幼稚園・保育所、小学校、中学校に限ります。在庫に余裕がある場合は、高等学校等にも貸出可能ですので、ご相談ください。
- ▶ プレゼンテーション資料は、Power Point 形式で、CD での貸出となります。
- ▶ 貸出は無料ですが、破損・紛失の場合は、修理や購入費用をご負担いただきます。
- ▶ 貸出は、天王寺動物園事務所に来所いただくことが条件となりますが、返却は元払いによる発送でも結構です。
- ▶ 効果測定と内容改善のため、アンケートにご協力いただきます。返却時にアンケートのご協力をお願いします。

※詳しくは天王寺動物園 飼育展示課（教育普及担当・TEL:06-6771-2151）までお問い合わせください。

また、天王寺動物園では、11月3日、4日を「じゅういさん」「じゅういし」の語呂合わせにし、獣医師の仕事（図1）にスポットを当てた企画展「秘密のジュウイSHOW」を開催します。

本企画展は動物園で働く獣医師の仕事を紹介し、獣医師という職業やその仕事を身近に感じていただくとともに、職業観の醸成やキャリア教育の機会になればと考えており、今年は10月26日（土）から11月4日（月・振替休日）の間、園内のTENNOJI ZOO MUSEUMにて開催します。

本企画展では獣医師の仕事紹介のほか、動物治療器具の展示や共同研究の紹介、10月26（土）、27（日）、11月2（土）、3（日・祝）、4（月・振替休日）の13:30～14:00には獣医師による講話を行います。

なお、当園の「ズー・スクール（動物園スタッフによる講話）」のプログラム中にも「動物園の獣医さん」があり、中学生高校生向けの職業講話などにご活用いただけます。

（いちかわ はるこ・独立行政法人天王寺動物園獣医師）



図1. 獣医師のしごと・健康管理のための採血
キリンは首の血管から採血します

※岸和田市内の学校へ from M 89 号を発送する際、天王寺動物園の「ZOO パック」の詳細を紹介したチラシを同封しています。そちらもぜひ、授業の参考にしてください。

Information

●自然資料館の室内行事(申込不要)

『スペシャル実習・大阪湾でなにがとれるの』(9月28日・29日)

大阪の海でとれた魚を、さわられる標本やお話でご紹介します。食べたことがある魚や初めて見る魚の名前や特徴を楽しく知ってみませんか。9月28日(土)10:30~12:00は、ゆったりと楽しめる時間「てこぼこタイム」です。障がいのある方もない方も楽しめます。29日(日)には、お魚ハカセの鍋島靖信さんが登場します。

日 時：9月28日(土)・29日(日)

10:30~12:00 13:30~15:30

場 所：きしわだ自然資料館1階ホール

講 師：大阪自然史センタースタッフほか
鍋島靖信氏(29日のみ)

対 象：どなたでも

小学生以下は保護者同伴で

申 込：不要・混雑時はお待ちいただくことがあります

参加費：無料

主 催：大阪自然史センター・大阪市立
自然史博物館・自然資料館

協 力：北海道大学(JST-RISTEX 事業)

問合せ：きしわだ自然資料館

●自然資料館の野外観察会(要申込)

『久米田池の水草』(10月5日)

水草の種類が豊富な久米田池で、いろいろな水草をさがして観察しましょう。おとなの方だけの参加も大歓迎です。

日 時：10月5日(土)

10:30~12:30

場 所：久米田池とその周辺

講 師：横川昌史氏(大阪市立自然史博物館学芸員)・岡本素治(自然資料館長)

対 象：小学生以上(小学生保護者同伴)

定 員：15名(保護者含む・申込者多数の場合は抽選)

申 込：9月24日(必着)までに、往復はがきあるいは電子メール(下記連絡先参照)で参加者全員の住所・氏名・年齢か学年・電話番号を記入し「水草」係まで

参加費：ひとり50円(傷害保険料)

主 催：貝塚市立自然遊学館・自然資料館

問合せ：きしわだ自然資料館

【from M】では、みなさまからのご意見、ご感想、ご質問等をお待ちしています。博物館での学習、研究等に関する情報、地域の自然環境や地誌に関する面白いトピックスなどがありましたら、ぜひご投稿ください。お名前、連絡先、所属等をご記入の上、右記の宛先までお送りください。電子メールでも受け付けています。

連絡・問い合わせ先

〒596-0072 岸和田市堺町 6-5

きしわだ自然資料館

TEL:(072)423-8100

FAX:(072)423-8101

Email:sizen@city.kishiwada.osaka.jp

自然資料館ホームページ:

<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/shizenshi/>

※お願い [fromM]は、学校教職員に1部ずつお配りください。

担当の方はお忙しいところ申し訳ありませんが、よろしく願い申し上げます。